



データシート・作成・AI-OCR

スキャンしたのに、検索できませんか？ これからは、すべてのスキャンがテキストになります。

AI-OCR は、スキャン、写真、PDF を読み取り、各行のテキストを位置と信頼度とともに出力します。さらに QR コードとバーコード、表、検索可能な PDF にも対応します。紙や画像を扱うチームのために、アプリ、REST API、MCP で利用できます。

一目でわかる

三つの段階があります。Basic は位置付きのテキストを読み取り、Premium は QR コードとバーコード、検索可能な PDF を追加します。Ultra はさらに表、レイアウト、手書き文字を提供します。

01・概要

検索するには、スキャンはただの画像です。 AI-OCR が読める形にします。

検索の観点では、スキャンされたページは単なる画像にすぎません。内容が必要な場合は、打ち直すか、手作業でめくって探すしかありません。AI-OCR は各ページのテキストを認識し、各行の位置を記録して、すべてをテキスト、Markdown、JSON、または検索可能な PDF として出力します。

入力

PNG、JPG、TIFF、BMP、WEBP、PDF（複数ページ可）。アプリではファイルごとに最大 20 MB

結果

テキスト、Markdown、JSON（各行のバウンディングボックスと信頼度付き）、検索可能な PDF

利用方法

アプリ、REST API、MCP ツール `po_aiocr_analyze` として

言語

各ページの言語を自動で認識し、結果に含めます



位置付きのテキスト

認識された各行には、バウンディングボックスと信頼度が付きます。そのため、結果をページ上で確認し、ハイライトできます。

QR コードとバーコード

Premium 以上では、AI-OCR はページの QR コードとバーコードも読み取り、その内容と位置を結果として出力します。

検索可能な PDF

Premium 以上では、サンドイッチ PDF が作成されます。元のスキャンに、目に見えないテキスト層を重ねたもので、検索とコピーができます。

表をデータとして

Ultra は、行と列を持つ表を認識し、構造化されたデータとして JSON で出力します。ページのレイアウトも含まれます。

手書き文字

Ultra は、フォームや納品書に書かれたメモなどの手書き文字も認識し、印刷された文字と同様に、位置付きで出力します。

AI-DMS の一部

Workspaceでは、AI-OCR は AI-DMS の処理の中で動作します。処理されたページのテキストは、その後検索の対象になります。

02・仕組み

ファイルをアップロードし、段階を選びます。 結果を確認して活用します。

アプリでは、ファイルをアップロードし、結果をそのままページ上で確認できます。REST API と MCP では、同じ三つの段階で同じジョブが実行されます。

1 ファイルをアップロード

画像または PDF を入力欄にドラッグするか、クリックして選びます。PNG、JPG、TIFF、BMP、WEBP、PDF で、最大 20 MB です。

2 段階を選んで開始

OCR モードを選択 で Basic、Premium、Ultra のいずれかを選び、AI-OCRを開始 をクリックします。複数ページの PDF は、ページごとに読み取られます。

3 結果を確認

テキスト位置情報 タブで領域をクリックすると、テキスト、位置、信頼度が横に表示されます。テーブル には、認識された表が表示されます。

4 次の工程へ渡す

検索可能な PDF をダウンロード または JSONをエクスポート で作業を続けます。API の場合は、POST /job/add/paperoffice_aiocr___generate と ocr_mode を指定します。

技術データ

機能	詳細
入力形式	PNG、JPG、TIFF（複数ページ可）、BMP、WEBP、PDF（複数ページ可）
出力	テキスト、Markdown、バウンディングボックスと信頼度付きの JSON。表とレイアウトは JSON。サンドイッチ PDF
段階（ocr_mode）	basic = テキスト、premium = 表（grid）、ultra = 完全（complete）
REST API	POST /job/add/paperoffice_aiocr___generate。結果は応答に直接、またはジョブ ID で取得
MCP ツール	po_aiocr_analyze。ファイルは upload_id、file_url、またはWorkspaceの pofid で指定
Workspace内	AI-DMS の処理時に、アクション>エージェントとワークフロー>AI-DMS から開始して実行
言語	各ページで自動認識

03・実際の活用

紙から、データへ。 打ち直しも、テンプレートも不要。

古い書庫を検索可能に

スキャンされた書類は Premium で処理され、検索可能な PDF として戻ってきます。その後は、各 PDF の文章を検索、ハイライト、コピーできます。

納品書の明細

Ultra は、納品書の明細表を認識します。行は JSON の構造化された表として戻るため、打ち直さずに次の工程へ進められます。

自社アプリでの文字認識

開発チームは、自社アプリケーションの写真を REST API に送信し、位置付きのテキストを受け取ります。たとえば、画像上の項目を直接ハイライトするためです。

よくある質問

Basic、Premium、Ultra はどう違いますか？

Basic はテキスト、Markdown、信頼度付きのバウンディングボックスを返します。Premium は QR コード、バーコード、検索可能な PDF を追加します。Ultra は、さらに表、読み順付きのレイアウト、手書き文字も提供します。

AI-OCR はWorkspaceの書類を読めますか？

はい。MCP ツール `po_aiocr_analyze` は、保存された書類の `pofid` を受け付けます。Claude や Cursor から利用できます。Workspaceでの AI-DMS の処理では、AI-OCR がいずれにしても動作します。

書類の言語を指定する必要がありますか？

いいえ。AI-OCR は各ページの言語を自動で認識し、結果に含めます。

認識の確かさはどのように確認できますか？

各行には信頼度が付き、アプリではページ上の位置も表示されます。この値は PaperOffice AI の基準スケールに基づいています。

はじめに

一番難しいスキャンで試してみましょう。

PaperOffice アカウントにサインインし、AI-OCR を開いてファイルをアップロードし、**AI-OCRを開始** をクリックしてください。料金は段階に応じた利用量で課金されます。

paperoffice.ai/ja/ai-ocr-tekisuto-ninshiki-llm-bunsho-dejitaruka



モジュールの詳細

paperoffice.ai/ja/ai-ocr-tekisuto-ninshiki-llm-bunsho-dejitaruka

料金

paperoffice.ai/en/pricing

お問い合わせ

paperoffice.ai/ja/otoiawase